

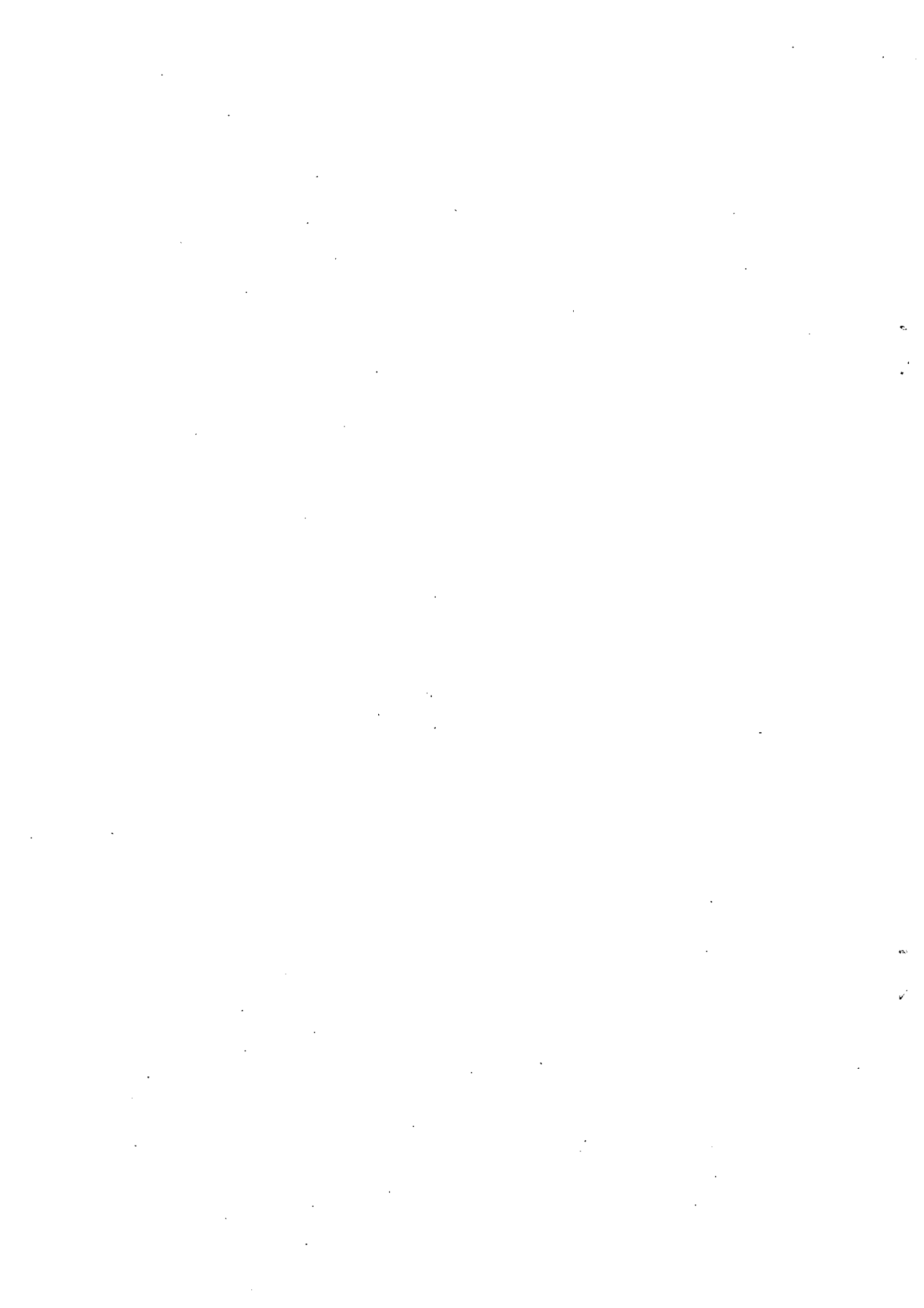
別 冊

地域振興県土警察常任委員会資料

(平成 29 年 12 月 1 日)

- 1 Pokémon GO Safari Zone in 鳥取砂丘の開催結果について
【観光戦略課】 1

観光交流局



Pokémon GO Safari Zone in 鳥取砂丘の開催結果について

平成29年12月1日
元気づくり総本部広報課
観光交流局観光戦略課
県土整備部道路企画課

日本最大級の砂丘である鳥取砂丘の雄大な自然を多くのみなさまに体感してもらうため、位置情報ゲームアプリ『ポケモン GO』のイベントを開催しました。

1 実施概要

【期 間】 平成29年11月24日（金）から26日（日）まで

【実施主体】 主 催：鳥取県

協 力：株式会社ポケモン・Niantic, Inc.

運営協力：鳥取大砂丘観光協会、イオンモール鳥取北、ソフトバンク株式会社、株式会社NTTドコモ、NTT西日本、NTTブロードバンドプラットフォーム株式会社（NTTBP）、KDDI株式会社

【会 場】 鳥取砂丘（鳥取市浜坂・福部町湯山）

※25日（土）午前9時以降、鳥取砂丘を中心とした県東部地域に範囲を拡大

2 参加者数

鳥取砂丘での参加者数 約89,000人

（県東部地域（鳥取砂丘以外）での参加者を除く。）

〔内訳〕 11/24（金） 約21,000人

11/25（土） 約37,000人

11/26（日） 約31,000人

※車両のほとんど（9割以上）が県外車 ※海外からの参加者も多数

3 経済効果

約18億円

・観光消費額（推計）約13億円（砂丘の来訪者のみを対象として算出）

※算出に当たっては、県観光客入込動態調査における平均消費額に鳥取砂丘での参加者数を乗じて算出したもの。

・PR効果（広告換算額）約5億円 ※広告換算額は11月28日時点のもの

4 所要経費

約23,000千円

5 成果・反響

- ・多くの参加者に、ゲームをきっかけとして鳥取砂丘の雄大さを体感してもらうことができた。また来たいという声が多く聞かれるなど、リピーターの確保につながった。
- ・宿泊施設については、期間中、県内全域でほぼ満室の状態となった。
- ・拡大した地域の観光地でも来客数が増えるなど、広域観光につながることもできた。
- ・全国放送のテレビ番組やYahoo! JAPANのトップページをはじめ多くのウェブニュース等でも取り上げられたほか、ソーシャルメディアでも話題が拡散し、鳥取砂丘を全国発信することができた。（全国放送のテレビ番組〔11/24～27〕18件、ウェブニュース等〔11/24～27〕456件、ツイッター〔11/24～27〕158,925件）

6 イベントによる影響

<エリア拡大前（11月24日～25日 午前9時ごろ）>

- 25日午前1時頃から砂丘への車両流入が急増し、午前2時台に周辺駐車場が満車状態になり、砂丘周辺道路をはじめ市内で渋滞が発生した。
 - ・砂丘駐車場を起点に一時、丸山交差点近くまで渋滞が発生した。
 - ・梨狩り街道に路上駐車が発生したほか、車両が多く流入して渋滞が発生し、シャトルバスの運行に支障がでた。（早朝短時間にシャトルバスの待機列が一時、鳥取駅南で約1,000人、イオンモール鳥取北で約500人になった。）
 - ・東側はオアシス広場を起点に海士交差点まで渋滞した。
 - ・25日未明には、周辺駐車場及びイオン駐車場が満車となり、代替に案内した県庁駐車場も満車となった。
 - ・イオンモール鳥取北や県庁などから砂丘まで徒歩で向かう参加者が増加した。
- 周辺商業施設に向かう利用者が渋滞に巻き込まれた。
- 浜坂地区、覚寺地区での路上駐車や店舗駐車場への迷惑駐車が発生した。
- 渋滞の深刻化を回避するため、午前9時頃から特別なポケモンに出会えるエリアを「鳥取砂丘を中心とした鳥取県東部」に拡大するとともに、マナーの徹底を呼びかけ、安全にプレーできるおすすめスポット5か所を提示した。（因幡万葉歴史館、八東総合フルーツセンター、とっとり出会いの森、コカ・コーラウエストスポーツパーク、流し雛の館）

<エリア拡大後（11月25日 9時～26日）>

- エリア拡大により午後1時過ぎに渋滞が解消した。
- 市内で路上駐車、低速走行、急停車などの迷惑行為が発生した。
⇒警察・道路パトロールによる注意喚起、移動指示を実施した。
- 店舗に駐車して砂丘に向かう参加者が増加した。
⇒その都度職員を配置して監視した。
- 市街地で歩きスマホする者が多く見られた。

7 判明した問題点

1日最大約1万人を見込み、滞在時間の長さなど余裕をみてゴールデンウィーク並（1日約2万人）の対策をとってきたが、以下のような問題点が判明した。

<駐車場・シャトルバスの確保>

- 想定以上の参加者（約89,000人）のため、駐車場（砂丘周辺2300台、イオンモール鳥取北3200台）の台数が不足した。

<交通誘導体制>

- 砂丘に向かう公共交通機関がない未明の時間帯に参加者が短時間に集中したため、交通誘導が間に合わなかった。
- 交通誘導体制（人員）が不足していた。（特に夜間）
〔想定以上の参加者への対応〕
 - ・シャトルバス増車（当初14台→最大21台に増車）
 - ・交通誘導の強化（誘導開始時間の早期化、県職員の動員増による整備等を実施）
 - ・駐車場の追加確保とエリア拡大による車両の分散化

8 イベントの内容

鳥取砂丘を中心に位置情報ゲームアプリ『ポケモン GO』において、日本ではなかなか出会えない「バリヤード」や「アンノーン」などのポケモンが出現する中、県主催で以下のキャンペーン等を実施し、鳥取砂丘の魅力を満喫していただいた。

(1) 鳥取砂丘『ポケモンGO』ARフォトコンテスト概要

アプリのAR（拡張現実）カメラで撮影した鳥取砂丘内の風景とポケモンの写真をSNSに投稿すると、入賞者12名様に2017年全国和牛共進会で肉質1位に輝いた鳥取和牛約400g（出品牛の肉3万円相当）をプレゼントするコンテストを実施し、1,120件の投稿があった。（ツイッター548件、インスタグラム572件）※入賞者は今後決定

(2) 砂丘へウェルカニキャンペーン

期間中、鳥取砂丘へお越しいただいた方の中から、抽選で10名に鳥取県産松葉がに(1万円相当)をプレゼントするキャンペーンを実施した。応募数1,718件。

現地案内所では県内各地のパンフレットを配架して砂丘以外の観光地も紹介した。

(3) 「食のみやこ鳥取県」グルメの丘(場所:鳥取砂丘「砂丘センター」見晴らしの丘前砂丘テラス)

鳥取県産食材を使用した地元グルメが味わえる屋台を出店するとともに、鳥取県内の飲食店・グルメ紹介冊子「鳥取食探」や観光パンフレット等を配布した。(10店舗で約8,000食を販売、小冊子「鳥取食探」約2,400部を配布)

(4) 鳥取砂丘や浦富海岸をもっと楽しむ体験・ツアー

鳥取砂丘や浦富海岸などジオパークの自然を楽しんでもらうイベントを実施し、163名の参加があった。

<内容>鳥取砂丘(砂丘のおもしろ写真撮影体験、星空観察会、風紋ワークショップ、砂丘内のジオスポットツアー)等

9 「Pokémon Go Safari Zone in 鳥取砂丘」開催に係る意見交換会

イベント実施後の成果・課題について関係者で協議し、次年度以降、県警・民間・行政が一体となって取り組んでいくことを確認した。

(1) 日時・場所 平成29年11月30日(木)午後2時30分から3時15分まで・県庁第4応接室

(2) 出席者 大砂丘観光協会、鳥取県観光連盟、ANA山陰支店、JR西日本米子支社、鳥取県ハイヤータクシー協会、日本交通(株)、イベント運営関係者、県警察本部、副知事、県関係機関

(3) 主な意見

- ・ゴールデンウィークを上回る大きな経済効果があった。売り上げはここ数年経験してないほど(前年同月対比720%、ゴールデンウィークと比べて150%という店舗もあった。)
- ・鉄道ではやくも号の利用が多いなど、イベントによる広域流動が生まれ、広域観光につながっている。
- ・一方、マナー違反による地域への迷惑が課題として残った。
- ・一番は駐車場の不足が問題。駐車場をどこかに作っていただきたい
- ・今回の経験は大型イベントのノウハウとして残すべきである。



国道9号の渋滞



砂丘入口階段の混雑



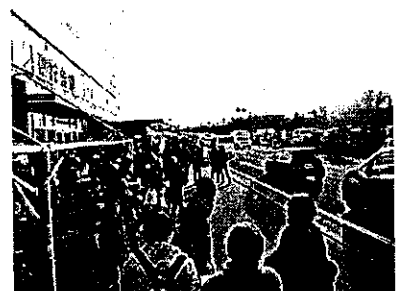
砂丘内の混雑



砂丘内の混雑



砂丘駐車場待機列



砂丘前商店街のにぎわい

